

手話言語法制定を求める意見書提出に関する請願書

全員賛成で



- ◆請願者 一般社団法人山形県聴覚障害者協会 会長 小野善邦
- ◆紹介議員 村形昌一
- ◆請願要旨 手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話ができる環境整備を目的とした「手話言語法」を制定するよう国に意見書を提出して下さい。



鈴木善巧さん
(鷹巣)を教育委員に任命することに全員賛成で同意しました。任期は10月1日から4年間となります。

教育委員会委員の任命に同意

町長に政策を提言!

各種施策はスピード感をもって実行せよ



町長に提言書を提出 (9月19日)

町議会では、4月に開催した「議会報告会と町民との対話集会」や各種団体との懇談会などにおける町民の意向を踏まえ、町長に13項目の「政策提言書」を提出しました。
提言書では、各種政策を実行することにより、豊かな町づくりと町民福祉の向上を求めています。
3項目のみ抜粋して掲載していますので、全文は町ホームページをご覧ください。

町ホームページ
<http://www.town.oishida.yamagata.jp>

意見書2件を国に提出!

「手話言語法」制定を求める意見書

◆要旨◆

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話ができる環境整備を目的とした「手話言語法」を制定すること。

提出先

衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 厚生労働大臣
総務大臣 文部科学大臣

全員賛成で



米価下落対策の実施を求める意見書

◆要旨◆

- 1 米の需給変動を補正する仕組みを構築すること。また、26年産については過剰米の緊急対策を講ずること。
- 2 稲作農家の創意工夫を活かした経営を展開できるよう米価変動に対応しうるセーフティネットを構築すること。

提出先

衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 農林水産大臣

全員賛成で



婚活、定住促進と子育て支援



婚活事業や定住促進のための諸施策の整備、子育て支援の充実などきめ細やかな政策を行い人口増加対策を講ずること。

小学校の統合に向けた検討の着手

平成23年度に小学校が3校に統合され、複式学級が解消されたことから、子どもたちはのびのびと勉強に励んでいる。しかし、少子化により将来1校とする計画があることから、早急に統合小学校設置計画の検討に入りたい。



福祉バスの利便性向上

高齢者をはじめ交通弱者の交通手段として福祉バスが運行され、公共交通機関のない地域の町民に大変喜ばれている。しかし、運行回数や運行路線について更なる利便性向上のため、町民の意向を把握しながら運行を検討されたい。



第3回 臨時会 7/17

町道白鷺線災害復旧工事費

8千万円を増額補正

一般会計補正予算の主な内容

- ◆ふるさと納税に対する謝礼 200万円増
- ◆ふるさと納税基金積立金 500万円増
- ◆住宅リフォーム支援事業補助金 400万円増
- ◆町道白鷺線災害復旧工事費 8055万円増

町道白鷺線災害復旧工事費8055万円を含む総額9614万円を追加する一般会計補正予算を審議。全員賛成で可決しました。補正予算では、町道白鷺線復旧のほか、ふるさと納税に対する謝礼、住宅リフォーム支援などの予算も増額しています。